



眞野 和久 議員

国保の減免制度を使いやすく

質問

国民健康保険税の減免制度の改善について、対象を失業や休業、廃業に限る状況では、支払い困難な市民の方々を広く救うことはできない。

中小零細企業で、給料が昨年の半分になってもやめられない方や、自営業で何とか家業を続けながら、景気がよくなるのを待っている方に対して、失業や休業、廃業をしろと言っているようなものだ。

個別に対応している点は評価できるかもしれないが、規定がないと裁量的なものになっってしまう。規定をつく

市民生活部長

言われるのはもっともかと思つが、ほかの市町村の規則もこのような形で行われてる。その都度窓口において相談をさせてもらい、その中で対応していきたい。

質問

国民健康保険の医療費（一部負担金）の免除について適用が現在あるか。

日常的な生活実態が生活保護基準の1.1倍から1.3倍の場合には、申請しても受け付けられないのか。

保険年金課長

実績はない。前3カ月の収入などを出してもらい、その場その場で判断させてもらいたい。

歩行者や自転車に安全な道路に

質問

①主要地方道津島・南濃線、町方交差点、町方新田交差点

から町方新田新西馬交差点の区間、②県道一宮・津島線の町方新田西から中切公民館ま

経済建設部長

での区間、③五軒家東から新堀川橋までの区間について、歩道の設置はできないか。

経済建設部長

①については、平成10年ごろ、地元へ話をしたが、土地所有者の同意が得られなために断念した。②についても、20年ほど前に地元へ話をしたが、同意が得られず、現在に至っている。③については、愛西市になってからも土地所有者と話しているが、理解が得られていない。

質問

自転車や歩行者が安全に通行できる道路整備への市の対策、考えは。

建設課長

部長が整備計画を立てると回答した。その中で対応していきたい。

質問

歩行者、自転車などの安全にかかわる整備計画をたて、また、現状について内部で調べては。

県道関係は、地元要望があれば県の方へ要望は伝えている。また、市道関係は、地権者の同意を添えて地元要望が提出されれば、必要性や効果、将来性などを考えて検討する。

